



WASEDA NEO Smart SE

文部科学省

平成29年度「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成 (enPiT-Pro)」
スマートエスイー連携機関キックオフ会議

事業実施状況報告

2018(平成30)年2月2日

早稲田大学

理工学術院総合研究所 最先端ICT基盤研究所

基幹理工学研究科 情報理工・情報通信専攻

鷺崎 弘宜(事業責任者)

スマートエスイー 報告の概要

1. スマートエスイーの概要
2. 事業実施状況
3. 実績・成果の具体的事例
4. 事業実施に係る環境整備状況
5. 開催予定イベント

1. スマートエスイーの概要

enPiT-Pro事業 採択機関

IT分野を中心とする体系的かつ高度で短期の
社会人向け実践教育プログラムと産学ネットワーク

- 働き方改革、第四次産業革命、人生100年
 - 高度IT人材の深刻な不足
- ↓
- '17-'21、社会人学び直し、実践的
 - 産業界&複数大学協働、PBL、MOOC

enPiT-Pro Emb
車載組込み、IoT組込み
 名古屋大学、静岡大学、広島大学、愛媛大学、南山大学

SI-IoTAiR
AI, IoT, ロボット
 北九州市立大学、九州工業大学、熊本大学、宮崎大学、広島市立大学

スマートエスイー
IoT, AI, ビッグデータ×ビジネス
 早稲田大学、茨城大学、群馬大学、東京学芸大学、東京工業大学、大阪大学、九州大学、北陸先端科学技術大学院大学、奈良先端科学技術大学院大学、工学院大学、東京工科大学、東洋大学、鶴見大学、国立情報学研究所

Open IoT教育
IoT, ICT
 東洋大学、東京大学、横浜国立大学、名古屋大学、名城大学

ProSec
情報セキュリティ
 情報セキュリティ大学院大学、東北大学、大阪大学、和歌山大学、九州大学、長崎県立大学、慶應義塾大学

スマートエスイーの事業全体像

<http://smartse.jp>

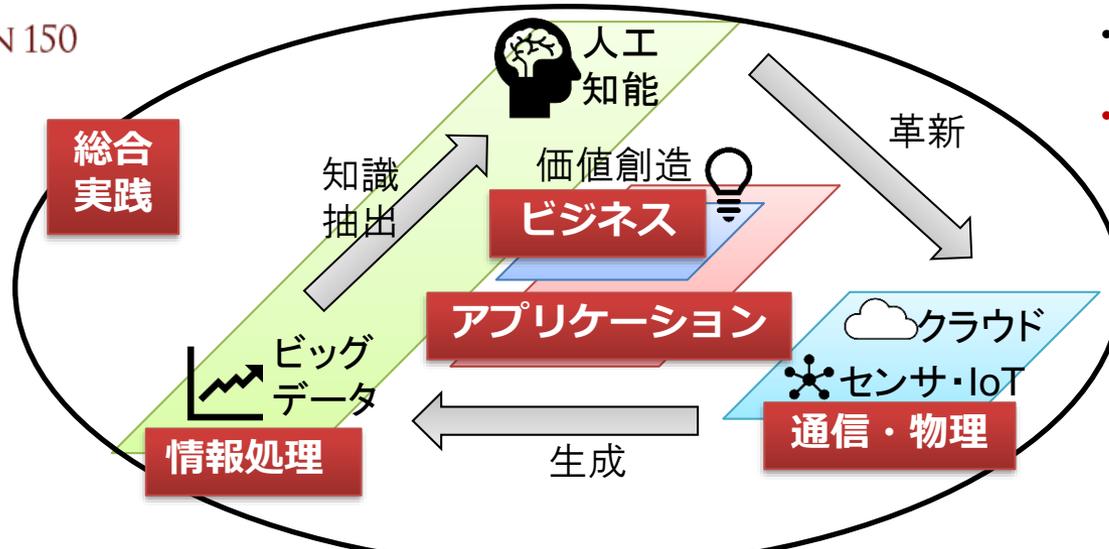
Society 5.0と社会人教育への要請とスマートエスイーによる解決

- 21組織（企業・業界団体）を対象としたヒアリング調査の結果、Society 5.0を推進するための社会人教育には下記4点が求められることが明らかとなり、我々は**教育プログラム:スマートエスイー (Smart Systems and Services innovative professional Education program)**による解決を提案する。

必要な視点	領域を超えた循環と総合的アプローチ	ビジネス・価値との繋がり	多様性を理解し認める環境	目標や状況に対応可能な体系と学びやすさ
スマートエスイーによる解決	フルスタック体系的 共通例題&IoTクラウド連携	ビジネス・デザイン思考 PBL&修了制作	留学生ブレンド実習 海外PBL	柔軟な組み合わせ 履修モデル&オンライン



早稲田大学は、創立150周年迎える2032年に向けた長期事業計画にて、「未来をイノベーションする独創的な研究の推進」とともに、「**社会人教育プログラムの拡充**」を重視している。



- 2017年7月に、東京・コレド日本橋に開設。
- 社会人の学び直しの場を提供**し、常に社会との対話を心掛け、あらゆる国内外の専門家とともに多様な分野に向けたプログラムを展開。



基盤となる実績	【社会人教育】 国立情報学研究所 TopSE 大阪大学他 組込み適塾	【ビジネス】 早稲田大学 EDGE/EDGE-NEXT	【海外展開】 早稲田大学ほか 海外拠点・リーディング 大学院派遣実績	【情報教育】 大阪大学他 enPiT 1/enPiT 2	【総合的】 代表・連携校による 総合的研究教育
---------	---	-----------------------------------	---	------------------------------------	-------------------------------

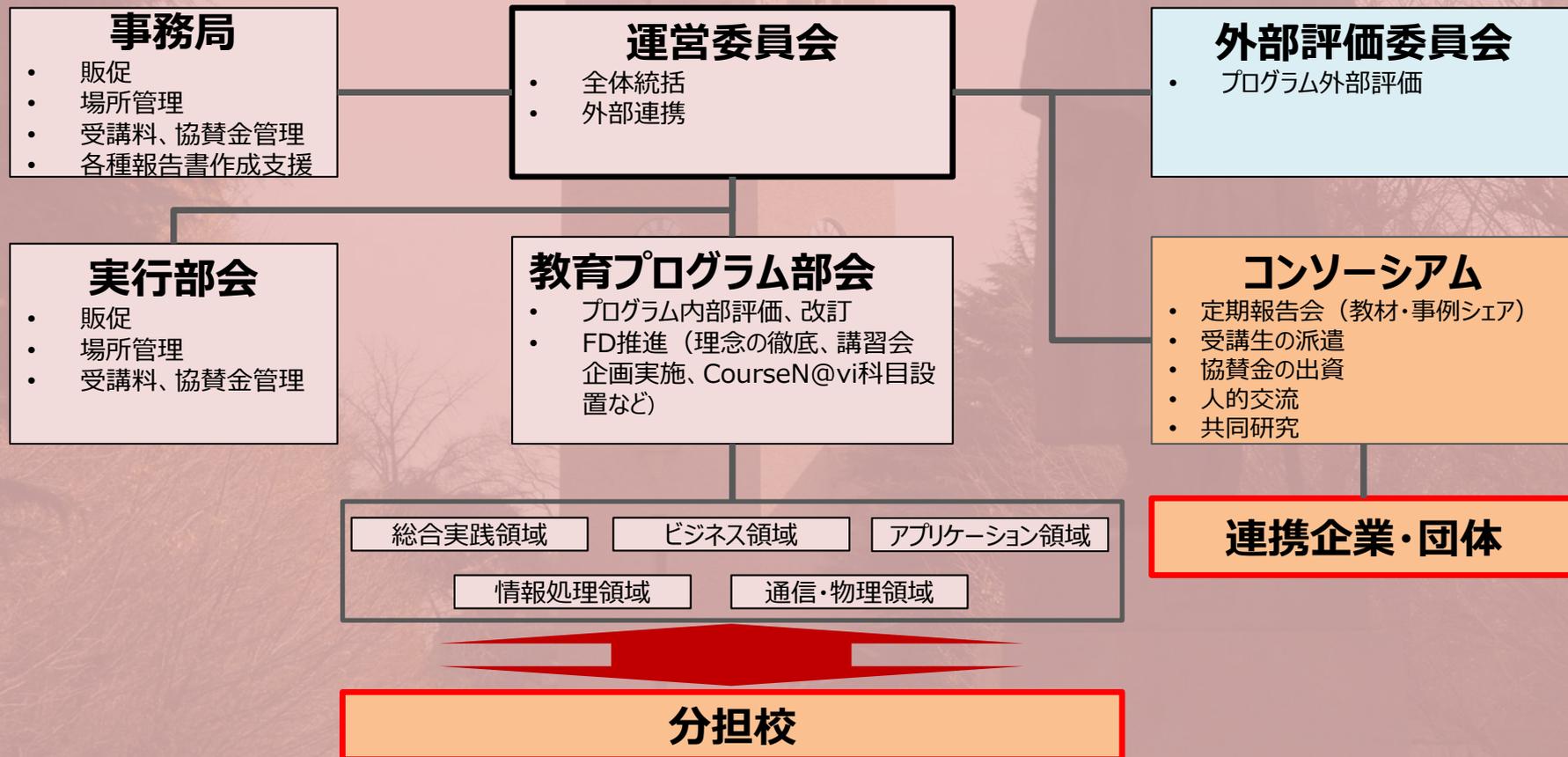
スマートエスイーの事業体制

代表機関：早稲田大学

- 代表機関における全学的なバックアップ
- 大規模プロジェクトのコンソーシアム事務局ノウハウあり

データ科学総合研究
教育センター

文部科学省
D-DATa事業



スマートエスイーの事業体制

外部評価委員会

委員長：【連携団体 事業代表者】

委員：連携団体 事業代表者

コンソーシアム

分担校

連携企業・団体

運営委員会

委員長：鷺崎 弘宜（本事業責任者）

委員：

本位田 真一（国立情報学研究所 副所長）

太田 有（早大 基幹理工学研究科長）

中里 秀則（早大 情報理工・情報通信主任）

甲藤 二郎（早大 超スマート社会ICT重点領域代表）

藤村 茂（早大 情報生産システム研究科教務主任）

太田 正孝（早大 社会人教育事業室長）

実行部会

委員長：鷺崎弘宜

構成員：

井上 文人 早大 総合事務・技術センター長

大庭 文子 早大 研究総合支援課 課長

鈴木 啓太 早大 社会人教育事業室 課長

深澤 良彰 本事業事務局長（早大教授）

鄭 顕志 国立情報学研究所准教授

田中 勝 早大 研究総合支援課 課長

藤澤 満紀 早大 研究総合支援課

事務局

事務局長：深澤 良彰、局員

(株)早稲田大学アカデミックソリューション

教育プログラム部会

委員長：鷺崎 弘宜

領域リーダ：

総合実践 吉岡 信和（国立情報学研究所）

ビジネス 内平 直志（JAIST）

アプリケーション 鄭 顕志（国立情報学研究所）

情報処理 上田 和紀（早稲田大学）

通信・物理 山名 早人（早稲田大学）

enPiT-Proの他コンソーシアムとの比較

代表機関	共同申請機関	名称	目的	分野
早稲田大学	茨城大学、群馬大学、東京学芸大学、東京工業大学、大阪大学、九州大学、JAIST、NAIST、工学院大学、東京工科大学、東洋大学、鶴見大学、NII	スマートエスイー	IoT・クラウド、ビッグデータ、人工知能の各技術を活用しスマートシステム&サービスを開発運用し、領域を超えた価値創造をグローバルにリード可能な人材を育成	IoT、AI、ビッグデータ×ビジネス
名古屋大学	静岡大学、広島大学、愛媛大学、南山大学	enPiT Pro-emb	組込み技術者(社会人)の学び直しを行う大学院の実践教育ネットワークを構築	車載組込み、IoT組込み
北九州市立大学	九州工業大学、熊本大学、宮崎大学、広島市立大学	SI-IoTAiR	地域産業の競争力強化を図る人工知能とロボット技術を駆使したIoT技術の社会実装を推進する実践的人材育成コースの開発・実施	AI、IoT、ロボット
東洋大学	東京大学、横浜国立大学、名古屋大学、名城大学	Open IoT教育	ICTベースの社会形成のための文理融合のICT教育	IoT、ICT
情報セキュリティ大学院大学	東北大学、大阪大学、和歌山大学、九州大学、長崎県立大学、慶應義塾大学	ProSec	企業・官公庁等のIT実務、OT実務、設計・製造実務における情報セキュリティに関わるプロ人材育成コースの開発・実施	情報セキュリティ

実施計画とコンソーシアム

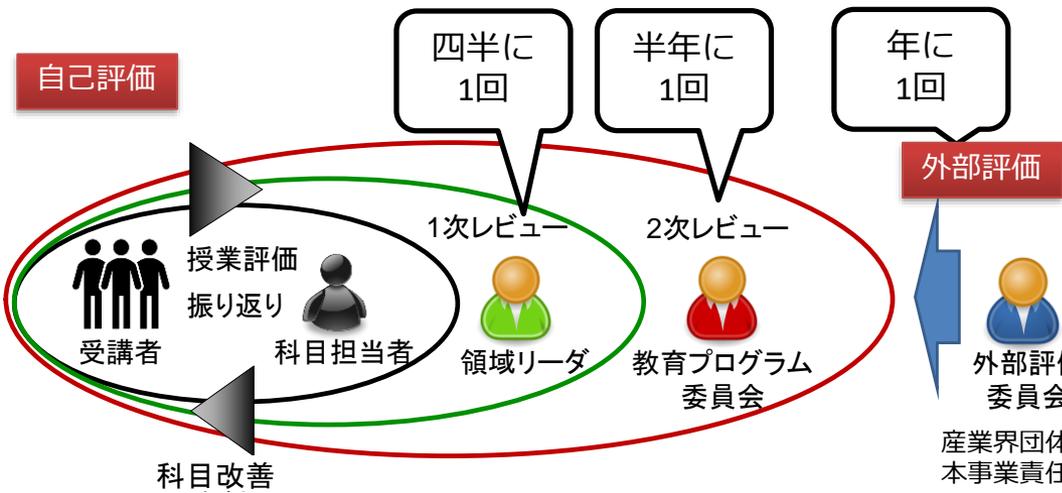
実施計画

教育プログラムは2年目から開講。オンライン教材の公開はH32 から。H33年は年2回プログラムを実施。

H29	H30	H31	H32	H33
5000社 ニーズ調査	教育プログラムの開講・実施	教育プログラムの実施	教育プログラムの実施	教育プログラムの年2回実施
共通例題の開発	共通例題の改良			
教材開発	教材の改良			
	教材のオンライン化*	教材のオンライン化*	オンライン教材の公開・地区展開での活用	
コンソーシアム設立	コンソーシアムの運営・拡充			

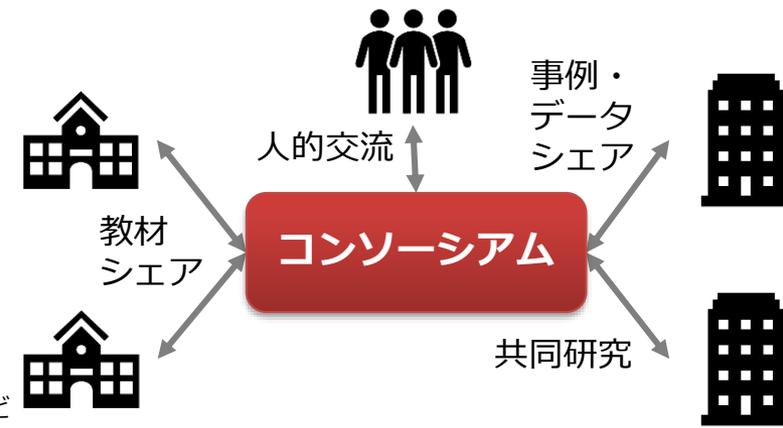
*必修科目の座学部分のみ。PBL等の実習はWASEDA NEO通学を必修とする。ただし、補助期間終了後は遠隔または各拠点校でも行う。

評価と改善の体制



コンソーシアム

本教育プログラムに賛同する企業及び団体に対して、会員制のコンソーシアムへの参加を促す。
 メリット: 教材・事例・データ利用、オンサイト教育



修了要件と年間スケジュール

修了要件

正規修了 10科目120時間（修了制作含む） 正規修了証発行 50万円（税抜）

コース修了 3履修モデルコースのいずれか履修 コース修了証発行 5万円（税抜）×6-7科目

職業実践力育成プログラム（BP）
認定申請予定：実務家教員、演習/PBL/
修了制作双方向、自己評価、受講しやすさ



他の履修の仕方

科目スポット履修 数個の科目履修のみ 修了証なし 科目あたり5万円（税抜）

各地域学習・オンライン視聴 各地域で行われるセミナーやオンライン講座の受講のみ 修了証なし

正規修了の受講スケジュール

4～6か月で修了：2018年度は+2カ月（例：オリエンテーションは6月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
科目外	オリエンテーション						オリエンテーション					
エントリ	K4入門						K4入門					
スタンダード		K5-K16 科目実施						K5-K16 科目実施				
アドバンスト			K1 実習					K1 実習				
			K2 実習					K2 実習				
				K3 修了制作					K3 修了制作			

受講希望状況に応じて前倒し実施を検討

H33年から年度内2回実施予定

社会人の学びやすさの工夫（社会のニーズに応える工夫）

履修しやすさ

アクセシビリティ

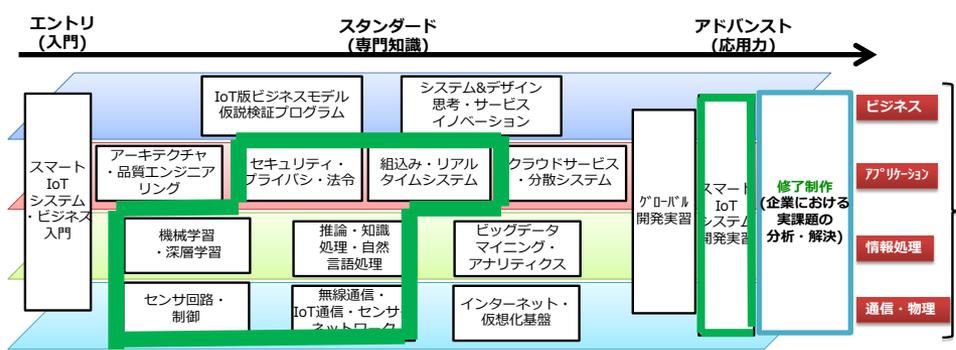
- 利便性の高い立地 **コレド日本橋**

受講時間の柔軟性

- 平日夜 & 土曜日開講
 - 必修科目の **座学部分をオンライン提供**し受講時間の柔軟性を確保
- オンラインシステム：一般用（JMOOC・無料）、受講者用（早大）

履修科目の多様性と最適化

- 受講者の環境や目標に応じ、**履修モデルコースを提示**
- 各科目を12時間に抑え **多数の科目メニューが選択可能**
- **入門科目**を設け、受講ハードルを下げる



組込み・IoTプロフェッショナル人材育成希望者の受講例

修了後のニーズに応じた動機づけ

修了制作の活用・発展

- **全国の大学ネットワークを活用**し、多様な制作・研究テーマの希望に合わせた的確に指導マッチング
- マンツーマン指導を受けた **修了制作の成果**を指導教員とともに **共同研究として発展**させることが可能

大学院への接続

- **修了制作や論文文化の結果を大学院入学要件**として認め、入学や修了の負担を軽減

確かに身につく知識と技術

- iCD/RAMI参照、**身に付けられる知識・技術を明確に**
- 「IoTシステム技術検定 上級」合格レベルを目指す
- 実践的な授業で、業務との関連付けを容易に

iCDと本受講科目との対応表の例

iコンピテンシディクショナリ・スキル分類		K1	K2	K3	K4	K5
(戦略) 市場機会の評価と選定		4+	+	※	+	++
(戦略) マーケティング		1		※		+
(戦略) 製品・サービス戦略		5+	+	※	+	++
(戦略) 販売戦略		1		※		+
(戦略) 製品・サービス開発戦略		5+	+	※	+	++
(戦略) システム戦略立案手法		6+	+	※	+	++
(戦略) コンサルティング手法		1		※		
(戦略) 業務動向把握手法		1		※		+
(企画) システム企画立案手法		6++	++	※	+	++
(企画) セールス事務管理手法		0		※		

RAMIとの関係：レイヤ、ライフサイクル網羅、階層 部分対応

普及展開: コンソーシアム設立へ

全国ネットワークの活用

- 開発した教材を活用は、各地区に展開し、各地の社会人教育に活用する
- 補助期間中に**大学ネットワーク**をさらに**拡大**する（立命大等）

北九州地区

- 電子産業系企業群と北九州コンソーシアムを**設立済**
- 早稲田大学とコンソーシアムで**社会人の学びなおし事業をすでに実施中**（IoTビジネス構想ワークショップ）
- コンソーシアム関連地元企業への教育展開、大学院入学・共同研究を促進

早稲田大学
（北九州キャンパス）
九州大学



地区展開

北陸地区

北陸先端科学技術
大学院大学

関東地区

群馬大学
茨城大学



スマート
エスイー
東京拠点

鶴見大学

関西地区

大阪大学
奈良先端科学
技術大学院大学
立命館太学（協力校）

東京地区

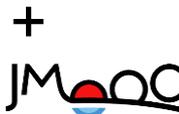
早稲田大学
（WASEDA NEO）
国立情報学研究所
北陸先端科学技術大学院大学（東京）
東京工業大学
東京学芸大学
東京工科大学
東洋大学
工学院大学

企業連携・コンソーシアム設立

- 教材開発段階から**企業との連携関係**を作り、受講者を獲得する
- ニーズに即した科目設計と充実の教育内容にて**企業からの信頼を得る**
- 各地域の地場産業や地元企業との**共同研究につながる深い連携**を促したり、大学院入学への接続を狙う
- オンライン教材の広報を企業向けに積極的に
行う

連携企業（会員企業含め5000社超）

東芝、富士通、日本電気
日立製作所、いい生活、ヤフー
全脳アーキテクチャ・イニシアティブ
デンソー、ハレックス、情報医療、システム情報
モバイルコンピューティング推進コンソーシアム
新経済連盟、日本IT団体連盟
IT検証産業協会、次世代センサ協議会
電子情報技術産業協会
組込みシステム技術協会
コンピュータソフトウェア協会
先端IT活用推進コンソーシアム



オンライン講座の普及

- PBLを除く**全必修科目を部分的にオンライン提供**し場所や時間の制約を軽減する
- 導入部分は知名度の高い「**オンライン大学講座JMOOC**」にて**発信（無料）**広く一般に提供する

2. 事業実施状況

教育プログラム全体

エントリ
(入門)

スタンダード
(専門知識)

アドバンスト
(応用力)

ビジネス

IoT
イノベーション

IoTとシステムズ
アプローチ

IoT版ビジネスモデル
仮説検証プログラム

アプリケーション

アーキテクチャ
・品質エンジニア
リング

組込み・リアルタイム
システム

クラウドサービス
・分散システム

セキュリティ・法令
プライバシー

情報処理

機械学習
・深層学習

ビッグデータ
マネジメント・
アナリティクス

推論・知識
処理・自然
言語処理

物理・通信

無線通信・
IoT通信・センサー
ネットワーク

インターネット・
仮想化基盤

センサ



修了制作
(企業における
実課題の
分析・解決)

総合
実践

←----- 依存関係

2019年度開講

指導体制

全体統括



鷺崎弘宜



本位田真一



深澤良彰

全体統括・コーディネーション
運用とりまとめ・プログラム改訂

講師陣

領域	領域リーダー	科目名	代表校・分担校	連携組織ほか
総合実践	吉岡信和 国立情報学研究所 	スマートIoTシステム開発実習	鄭(NII)	土肥(レベルファイブ), 松崎(三菱総研)
		グローバル開発実習	鷺崎(早大)ほか	
		修了制作	吉岡(NII)ほか	
ビジネス	内平直志 北陸先端科学技術大学院大学 	スマートIoTシステム・ビジネス入門	鄭(NII), 鷺崎(早大)	モバイルコンピューティング推進コンソーシアム
		IoT版ビジネスモデル仮説検証プログラム	高田, 堤, 飯野(早大)	
		IoTイノベーション	内平(JAIST), 位野木(工学院大)	
		IoTとシステムズアプローチ	新谷, 鷺崎(早大)	※調整中
アプリケーション	鄭顕志 国立情報学研究所 	アーキテクチャ・品質エンジニアリング	鄭(NII), 本田(早大)	久保秋(チェンジビジョン), 早水(フォーマルテック)
		セキュリティ・プライバシー・法令	森, 内田(早大)	※調整中
		組込み・リアルタイムシステム	戸川, 中島(早大)	エンベックスエデュケーション/JASA
		クラウドサービス・分散システム	高橋(茨城大)	中島(レッドハット), 佐々木(楽天)
情報処理	上田和紀 早稲田大学 	ビッグデータマネジメント・アナリティクス	山名, 清水(早大)	星井(ヤフー)ほか
		推論・知識処理・自然言語処理	上田, 菅原(早大)	※調整中
		機械学習・深層学習		清(電通大), 中井(グーグル)
物理・通信	山名早人 早稲田大学 	インターネット・仮想化基盤	横山(群馬大)	中島(レッドハット), 佐々木(楽天)
		無線通信・IoT通信・センサーネットワーク	甲藤, 金井(早大)	モバイルコンピューティング推進コンソーシアム
		センサ	木村(早大)	次世代センサ協議会

代表校・分担校（変更可能性あり）

分担表

組織	科目 開発	科目レ ビュー	科目 指導	IoT・ クラウド環境	共同 研究	進学 接続	教材 応用	地区 展開
早稲田大学	○	※	○	○	※	○	○	○
国立情報学研究所	○	※	○	○	※		○	
JAIST	○	※	○		※	○	○	○
東京工業大学		※			※	○		
東京学芸大学		※			※		○	
東京工科大学		※			※		○	
東洋大学		※			※			
工学院大学	○	※	○		※			
鶴見大学		※			※	○		
茨城大学	○	※	○		※	○	○	○
群馬大学	○	※	○	○	※	○		○
大阪大学		※		○	※	○	○	○
NAIST		※		○	※	○	○	○
九州大学		※			※	○		○

地区
主要
進行

	H29	H30	H31	H32	H33	H34-
東京地区 関東地区	教材開発・レビュー		教材改訂			
	講義演習指導					
北陸地区 関西地区 北九州地区	教材開発・レビュー 地区展開準備		教材改訂 地区展開			

連携企業・団体（変更可能性あり）

組織	題材提供	教材開発	教材レビュー	科目・修了制作指導	受講者派遣	カスタマイズ利用	外部評価
日本電気	○		○	○	○	○	○
富士通	○		○	○	○	○	○
日立製作所			○	○	○	○	○
東芝			○		○	○	○
いい生活					○	○	
ヤフー	○	○		○		○	○
デンソー					○		
ハレックス	○		○	○			
情報医療	○		○				
システム情報			○		○	○	
モバイルコンピューティング推進コンソーシアム	○	○	○	○	○		○
次世代センサ協議会	○	○	○	○	○	○	○
日本IT団体連盟	○		○	○	○	○	○
IT検証産業協会			○	○	○		○
コンピュータソフトウェア協会					○		○
組込みシステム技術協会	○	○	○	○	○	○	○
電子情報技術産業協会					○		○
全脳アーキテクチャ・イニシアティブ				○			○
新経済連盟	○		○	○	○	○	○
先端IT活用推進コンソーシアム	○				○		○
日本オープンオンライン教育推進協議会	○						○
気象ビジネスコンソーシアム	○						○

科目開発状況と受講生募集ほか

• 科目開発 2018年度開講 12科目

- 全体・シラバス: ~2月
- 教材スライド等: 初案 ~2月末、レビュー（内部FD）・改訂 ~3月末、継続改訂 ~4月
- 受講生募集: 募集要項 2-3月、申し込み開始3月、科目説明会3-4月、書類選考・面談 5月
- オリエンテーション: 6月
- 開講: 6-9月
- 座学オンライン化: 6月~

• 科目開発 2019年度開講 5科目

- シラバス: ~5月
- 教材スライド等: 初案 ~7月末、レビュー（内部FD）・改訂 ~9月末、トライアルセミナー実施可能性 10-11月、継続改訂 ~2019年3月
- 開講: 2019年7-9月
- 座学オンライン化: 2019年7月~

• 外部評価委員会

コンソーシアム構築について

- **本事業におけるコンソーシアムの位置づけ**
 - 教育プログラムの評価、意見表出
 - 大学－企業および企業間での交流促進
- **本事業への関わり方案**
 - 参画機関：教育プログラムの評価、意見表出など運営への積極的関与
(協賛金供出など財政面での支援含む)
 - 連携機関：実習用データなど資源提供のみ
 - 詳細は、DSセンターやD-DATaなど早大内関連プログラムと協議中

	参画機関	連携機関
主要 メリット例	<ul style="list-style-type: none"> • 評価委員会に参加可能 • HPなど広報媒体での企業名等掲載 • 教員・研究者との交流会、機関間交流会、共同研究機会、教材活用、セミナー参加権ほか 	<ul style="list-style-type: none"> • 機関間交流会
主要 ミッション例	<ul style="list-style-type: none"> • 人材育成のための企画・課題抽出・<u>対策実施</u> <p style="text-align: center;">+</p> <p style="text-align: center;">連携機関のミッション（右記）</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 各種資源の提供 - 実習用データ - 開発環境・実習環境 等

企業ニーズ調査

「スマートシステム&サービス技術の産学連携イノベティブ人材育成(通称: スマートエスイー)事業 教育プログラム受講ニーズ調査

この度はニーズ調査にご協力いただき誠にありがとうございます。

2018年6月よりAI・IoT・ビッグデータの技術を組み合わせたスマートシステム&サービスに基づくイノベーション人材育成のための全国的な社会人学び直し事業「スマートエスイー」をWASEDA NEO(東京都中央区・コレド日本橋)を拠点にて開始します。

この活動は平成29年度文部科学省enPiT-Proに早稲田大学が代表校として申請し採択されたものです。

13大学、21組織(会員企業5000社超)との大規模な産学連携ネットワークにより、事業費(文部科学省補助金および事業収益)4億円を投じ、超スマート社会の実現に必要なAI・IoT・ビッグデータ分野の体系的な学び、徹底的なケーススタディを通じた実践力と領域を超えた組み合わせ、および、仮説検証やデザイン思考を通じた技術とビジネスの接続によりイノベーションを国際的にリードできる人材を4年間で3000名育成します。

本スマートエスイー事業の詳細につきましては下記をご参照ください。

■4年間で3000名育成へ、AI・IoT分野でイノベーション人材創出 社会人学び直し事業「スマートエスイー」

<https://www.waseda.jp/top/news/54662>

※本スマートエスイー事業紹介資料はこちらからダウンロードください。

<https://waseda.box.com/s/cwc5ekcx9lboi2u25761a92z3im82voa>

回答する

2018.1.29時点の回答速報を別途ご報告

3. 成果・実績の具体的事例

スマートエスイーWEBサイト開設(2018年1月24日)

WASEDA
NEO
Smart SE

文部科学省 平成29年度「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成 (enPiT)

スマートエスイー：スマートシステム&サービス技術の産学連携イノベティブ人材育成

Smart SE : Smart Systems and Services innovative professional Education program



HOME

カリキュラム

協賛・コンソーシアム

入学案内

FAQ

公開資料

お問い合わせ

ENGLISH

成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成 (enPiT)
enPiT- Pro 三拠点合同シンポジウム

IoTが急拡大する時代の社会人育成

日時
2018年3月12日 (月) 13:00~17:30 (開場12:30)

スマートエスイー公式サイト：
<https://smartse.jp>

キックオフシンポジウム開催(2017年11月27日)

『Society 5.0を先導する人材を育成するために』
200人を超える学生・参画連携内外企業・教員が参加



スマートエスイープログラム
事業責任者・鷺崎弘宜教授
(理工学術院)



各界有識者（尾形哲也理工学術院教授、小野寺民也
IBM東京基礎研究所副所長、近藤秀和Lunaspice 代表
取締役社長、清水佳奈理工学術院准教授、高橋修一
郎リバネス代表取締役社長COO、野口晴子政治経済
学術院教授、福原美三JMOOC常務理事・事務局長）
によるパネルディスカッション



データサイエンティスト協会
代表理事・草野隆史氏
(ブレインパッド取締役会長)

事業開始のプレスリリースを実施(2017年10月27日)

早稲田大学プレスリリース (<https://www.waseda.jp/top/news/54662>) より



Topic

トピック

4年間で3000名育成へ、AI・IoT分野でイノベーション人材創出 社会人学び直し事業「スマートエスイー」

早稲田大学研究戦略推進センターと連携して
広報を推進

13大学21組織、会員5000企業超と産学連携ネットワークを実現

人生100年時代に向けた社会人の学び直しに

2017年度よりAI・IoT・ビッグデータの技術を組み合わせたスマートシステム&サービスに基づくイノベーション人材育成のための全国的な社会人学び直し事業「スマートエスイー」をWASEDA NEO（東京都中央区・コレド日本橋）を拠点にて開始します。この活動は平成29年度文部科学省enPiT-Pro PDF に早稲田大学が代表校として申請し採択されたものです。

Tags

教務部, 教育, 教育支援, 研究活動

Posted

Fri, 27 Oct 2017

メディア掲載・講演

メディア掲載例

日本経済新聞
2018年1月31日 (水)

トップ 経済・政治 ビジネス マーケット テクノロジー 国際・アジア スポーツ 社会 地域 オピニオン 文化 マネー ライフ

速報 > プレスリリース > 記事
プレスリリース

早大、AI・IoT分野でイノベーション人材創出事業を開始
2017/10/30 10:20

発表日：2017年10月27日

4年間で3000名育成へ、AI・IoT分野でイノベーション人材創出

13大学21組織、会員5000企業超と産学連携ネットワークを実現

人生100年時代に向けた社会人の学び直しに

日経平均(円)	23,098.29	-193.68	-0.83%
NYダウ(ドル)	26,076.89	-362.59	-1.37%
日経アジア300	1,520.68	-0.07	-0.00%
ドル(円)	108.81-82	+0.06円安	+0.05%
ユーロ(円)	135.44-48	+1.08円安	+0.80%
長期金利(%)	0.080	-0.010	
NY原価(ドル)	64.03	-0.47	-0.72%

海外勤務

2017年10月30日
日本経済新聞

NPO法人キャリア・ラボ 取材予定

ニュースイッチ
NEWSWITCH 日刊工業新聞

ニュースイッチとは 無料会員登録 ログイン

フォローする いいね! 4,206 記事を検索

トピック ロボット・AI IoT 経営・航空・宇宙 エネルギー革命 未来を創る素材 電子部品 タルマ新時代

テック最前線 ベンチャー速報 働き方が変わるヘルスケア コンビニ&SPA 食・旅 スポーツ・五輪 地方創生

HOME > トピック > AI・ITの社会人講座、相次ぎ開講。大学は企業や生徒の困り込み狙う

2017年12月06日

AI・ITの社会人講座、相次ぎ開講。大学は企業や生徒の困り込み狙う
乱立で見えてきた課題

シェア ツイート いいね! 226 G+ B1ブックマーク 3 Pocket 24 ★お気に入り

ファシリテーター紹介
科学技術部 記者
小寺 貴之
プロフィール

Security Days

2017年12月6日
日刊工業新聞ニュースイッチ

早稲田理工 by AERA 2018 掲載予定

講演例

先端IT活用推進コンソーシアム (AITC) 2017年10月18日(水) 『第八回総会』
しごと能力研究学会 第10回全国大会, 基調報告, 2017年11月26日
岐阜聖徳学園大学 FD講演, 2018年2月28日予定

4. 事業実施にかかわる環境整備状況

受講環境の整備



**早稲田大学日本橋キャンパス
(WASEDA NEO) に
専用の教室・居室を整備中**

JINS MEME

PC

Amazon Echo Plus

単焦点プロジェクター

ホワイトボードシート

GR-SAKURA FULL

ラズベリーパイ Raspberry Pi 3スタータキット限定品 Raspberry Pi 3モデルB

Elecrow3.5インチTFT LCD ディスプレイ タッチスクリーン モニター Raspberry Pi 3 2モデルB B+対応

Raspberry Pi 学ぶ電子工作キット 初心者演習用パーツセット

オシロスコープ

調達予定の備品例

5. 開催予定イベント

enPiT-Pro三拠点合同シンポジウムを開催(2018年3月12日予定)

文部科学省 成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成(enPiT)

enPiT-Pro **三拠点合同** シンポジウム

IoTが急拡大する時代の 社会人育成

2018年 **3月12日** 月

13:00~17:30 開場12:30・交流会18:00~

早稲田大学 戸山キャンパス

講演 38号館 AV教室
ポスター展示 38号館1階 インナープラザ
交流会 38号館1階 戸山カフェテリア

文部科学省 enPiT-Pro 採択拠点、「スマートエスイー」[enPiT-Pro Emb] [ProSec] が集結。ビッグデータ・AI・組み込み・サイバーセキュリティなど、企業における新たな IoT 人材育成に向けた先進的、実践的、体系的な教育プログラムおよび産学官連携ネットワークをご案内します。IoT 人材育成を課題としている企業の皆様のご来場をお待ちしております。



参加希望の方は
スマートエスイー HP から
お申込みください。

<http://smartse.jp>

定員300名
入場無料
(交流会費3,000円)

科目説明会@WASEDA NEO日本橋 3月30日(金)

- **事業ご紹介 15分 18:00-20:00**
- **科目内容のご紹介 15分×5**
 - ビジネス領域
 - アプリケーション領域
 - 情報処理領域
 - 物理・通信領域
 - 総合実践（修了制作含む）
- **受講申し込み手続きのご説明 15分**
- **質疑応答 15分**
- **懇親会 20:00-21:00**